

チャレンジ！！オープンガバナンス 2024 市民／学生応募用紙

自治体提示の地域課題名(注1)	No.	自治体提示の地域課題名	自治体名
		地域資源を活かしたまちづくりと観光の魅力化	裾野市
チームがつけたアイデア名(公開)(注2)	ベルシティーをより良いものに		

(注1) 地域課題名は、COG2024 サイトの中に記載してある応募自治体提示の地域課題名を記入してください。

(注2) アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。これは自治体提示の地域課題名とは別です。

1. 応募者情報 下の欄のうち選択肢項目は右のドロップダウンで選んでください

チーム名(公開)	24		
チーム属性(公開)	1. 市民、2. 市民／学生混成、3. 学生 ドロップダウン選択→		2.学生
チームメンバー数(公開)	4 名		
代表者(公開)	目黒凜		

【注意書き】※ 必ず応募前にお読みください。

＜応募の際のファイル名と送付先＞

1. 応募の際は、ファイル名を COG2024_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、COG2024 のウェブサイトにある【応募フォーム】からアップロードしてください。

＜応募内容の公開＞

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者および公開に同意したメンバー氏名(メンバー一覧ページを参照)、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 公開条件について:
「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY(表示)4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC(表示—非営利)4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。
(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja> および <https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)
4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公開しません)
5. この応募内容のうち、「自治体との連携」は、非公開です。ただし、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。

＜知的所有権等の取扱い＞

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「自治体との連携」中も同様をお願いします。
7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

アイデアの説明が肖像権・著作権等を侵害していないことを確認してください。OK なら右欄の○を選択 →

OK

＜チームメンバー名簿:メンバー一覧ページ＞

チームメンバーに関する情報を該当ページに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。)

アイデアの説明は(1)アイデアの内容(活動)、(2)アイデアの理由(なぜなら)、(3)実現までの流れ、の三項目あります。それぞれ書いてください。必要に応じて図表を入れていただいて結構です。

(1) アイデアの内容(公開)

アイデアは、対象とする課題解決のために、どのような社会的活動(サービス)を行うのかを具体的に示してください。将来実現した場合に、新規性があり、実践したくなり、魅力的でワクワクするようなアイデアを求めます。その結果、課題が解決され、社会に良い変化をもたらすことが期待されます。**2 ページ以内**でご記入ください。

※応募チームとして解決したい課題のポイントを、以下にごく短く書いてください

＜解決したい課題のポイント＞

裾野市を豊かにしたい

※以上の課題解決のために『何』をするアイデアか、それを『だれ』が『だれ』に対して『いつ』『どこで』『どのように』行うのか、受益者自身が主体的に関わる視点も視野に入れてわかりやすく書いてください。アイデアが具体的に実行される場面を想定し、説明をお願いします。

（参考）よいアイデアを生むには関連データの分析に加えてデザイン思考によるアイデアを利用する人への共感（使う人の立場になってみること）が大切です。

＜提案するアイデアの内容＞

＜このテーマに至るまで＞

裾野市にはたくさんの自然があるが、駅の周りは賑わっていない。

→駅付近で賑わうお店は、作れないのか？

1からつくるのは難しい、建設する場所がない？

お店を一からつくるのは難しく、建設する場所の確保がなかなか難しいと考えた。

そこで、自分たちが普段から活用していて駅から近い建物と言ったら**ベルシティー**

私達はベルシティーを改装することを提案しようと考えた。

＜ベルシティーをどう改装する＞

私達は何をしたらよいかわからなかったので、お客様の意見を聞くことにしました。

そこで、ベルシティーに自分たちが出向き限られた時間の中お客様20人にアンケートを取ることにしました。

＜アンケート結果＞

アンケートの質問内容

- ・ベルシティーは満足しているか
- ・現在のベルシティーの良いところと、改善点

20人中 8人満足 12人不満足

満足

- ・ガチャガチャがたくさんある
- ・空いているからゆっくり見れる
- ・ベルシティーに行けば大体のお店が揃っている。

不満足

- ・お年寄りの服が少ない
- ・出来立ては華やかだったが、今は少しボロボロになってきている
- ・マックはあるが他の飲食店が少ない
- ・パン屋さんがほしい
- ・営業時間が短い、もっと遅くまでやってくれたらうれしい
- ・無印良品、GU、ユニクロ、ロフト、スタバ(カフェ)がほしい などなど

アンケート調査の結果、ベルシティーに満足している部分もある一方で、不満の声もあることがわかりました。特に、不満のある方からはベルシティーにない他店舗への要望が多く寄せられている点が印象的でした。こ

うした意見をもとに、私たちは満足している点を維持しつつ、不満な点を改善することで、より快適に利用していただけるベルシティーにできればと考えています。

<改装内容>

1階

- ・マクドナルドの隣のスペースをうまく活用したい！
カフェ、休憩スペースに！！
- ・キャンドウの半分を無印良品に
- ・マックスバリュ内にあるパン屋さんをもっと本格的に！

2階

- ・マックスバリュ内に靴、バック、お年寄りの服を増やす

屋上

キッチンカーを展開する

その他

営業時間をもう少し長くする

ここから一番実現できそうなキッチンカーを選びました。

キッチンカーの開催について

週2か3で、ベルシティーにお客さんのあまり入らないこまない時間に開催

<期待される効果>

- ・ベルシティーの利用者が増える
- ・現在利用してくれる方がより気持ちよく使えるようになる
- ・学生の楽しめる場所ができる

2. アイデアの説明（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

次にアイデアを提案する理由(なぜ)について、それをサポートするデータを根拠として示しつつ2ページ以内で説明してください。ここではアイデアの必要性、効果を確認します。データとは、統計類などの数値データやアンケート・インタビュー・経験の記述、関連の計画、既存の施策などの定性データも広く含みます。データは出所を明らかにしてください。

※このアイデアを提案する理由(なぜ)を書いていきます。

※先に書いた『何を』『だれが』『だれに対して』『いつ』『どこで』『どのように』というアイデアの内容を支えるために、『なぜ』このアイデアが有効で、実現する意味があるのかを、上記のデータを使ってわかりやすく説明します。

＜参考：以下のように理由を書いていきます＞

※根拠：このアイデアがなぜ必要であるか、またはなぜ有効だと考えるのか、その筋道を説明します。

※裏付け：その根拠を支えるために、統計データや報告書、事例などを使って補強します。さらに具体的なアイデアの効果についても、何らかのデータを使うと説得力が増すでしょう。（定性データを含めて歓迎）

理由1

裾野駅付近に賑が足りないと感じたから。

裾野市には豊かな自然がある一方で、駅周辺にはあまり賑わいがないと感じました。また、市内で目立つ大きな建物といえばベルシティーくらいしか思い浮かびません。自然では五竜の滝や、自然を活用した富士サファリパーク、ぐりんぱ、イエティといった魅力的な場所もありますが、頻繁に訪れる施設ではありません。そこで、多くの人が気軽に利用できるベルシティーを、さらに魅力的な場所にできたらと思いました。

理由2

利用者様の中で不満と答えた方がいたから。

ベルシティー内でアンケートを実施したところ、満足しているという声もあった一方で、「何か物足りない」と感じている方も多くいらっしゃいました。このようなご意見をもとに、より利用者の皆様が満足できる場所にできればと考えています。

理由3

自分たちが利用しているベルシティーがもっと使いやすくなればいいと感じたから。

私たち高校生の立場から見ると、ベルシティーを利用する際に「何か物足りない」と感じる事が多く、必要なものがないために沼津まで足を運ぶことも少なくありません。こうした不便さを解消し、自分たちにとってもっと使いやすい場所になればと考えています。

なぜキッチンカーを億脚さんのあまり来ない時間帯にしたのか

お客さんがたくさん来る時間帯だと他のお店の邪魔になってしまう可能性がある。

夕方から夜にかけて少しでも長い時間ベルシティーを利用してほしいと考える。

(3) アイデア実現までの流れ(公開)

アイデアを**実現する主体**、アイデアの**実現に必要な資源(ヒト、モノ、カネ)**の大まかな規模とその現実的な調達方法、アイデアの**実現にいたる時間軸を含むプロセス**、実現の制度的制約がある場合にはその解決策を含め、**アイデア実現までの大まかな流れ**について、**2ページ以内**でご記入ください。ここでは実現可能性を確認します。

※アイデアに即した実現に向けての具体的な活動を上記のポイントに即して工夫して書いていきます

＜以下のように分けて書いていきます＞

1. **実現する主体**
2. **実現に必要な資源(ヒト、モノ、カネ)**の大まかな規模とその現実的な調達方法
3. **実現にいたる時間軸を含むプロセス**

1 実現する主体

裾野市役所、民間事業者などを想定する

2 実現に必要な資源

【ヒト】

屋上のキッチンカー出店に向けての募集

【カネ】

これらを改装するための費用

実現に至る時間軸を含むプロセス

11月 計画考案

12月 ベルシティーに計画提示

